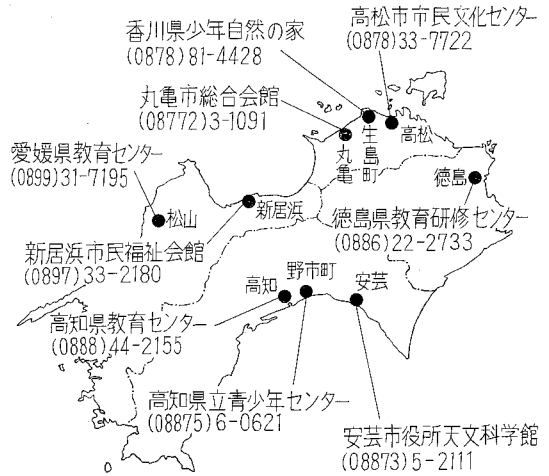


◇ 10月の天文暦 ◇

日時	記	事
4 2	金星	最大光度
5 0	月	最近
12	朔	
9 7	寒露	(太陽黄経 195°)
20	水星	内合
12 10	上弦	
14 0	木星	衝
17 20	月	最遠
18 5	水星	留
20 14	望	
24 10	霜降	(太陽黄経 210°)
25 10	水星	西方最大離角
27 16	天王星	合
28 7	下弦	



分) から一般公開している。投影時間は、30 分程で毎月話題をかえている。県教育センターには 15cm 屈折が設置されている。

香川県では、高松市の市民文化センターに五藤製の GX-10-T が昭和 47 年 8 月に設置され、今年で 3 周年をむかえる。月曜日を除く平日の午前中は市内の小中学校 5 年生と中学校 1 年生のための学習投影を行ない、午後は 1 時 30 分と 3 時 30 分から、土・日・祝日は午前 11 時・午後 1 時 30 分と 3 時から一般に公開、収容人員は 122 名で毎月話題をかえて 30 分程投影を行なっている。関連のある活動として、25cm 屈折がある県少年自然の家とタイアップして親子で星をみる会を開催しており好評である。昭和 49 年の 8 月には丸亀市総合会館に 15cm 屈折が設置された。

四国では、こうした施設のほかに私設の天文台が数箇所あり、学校関係で据付けられているところもある。

以上、四国の天文教育施設のあらましを紹介したが、共通していえることは、いずれも天文教育の振興とわけ小・中・高校生の天文学習に大いに寄与していることである。(森 雅俊)

☆ 天文教育施設めぐり (9) ☆

四 国 篇

四国地方には、中型のプラネタリウムが 3 基 (五藤光学製 2 基・ミノルタ製 1 基) と観測施設が 7 箇所設置されている。

県別にみると、高知県では安芸市の天文科学館に 15cm 屈折および 8m のドームに五藤製のプラネタリウムがある。開館から 10 年を経て、現在では申込みの都度一般に公開している。県教育センターと県立青少年センターには、15cm 屈折が設置されている。

徳島県には、20cm 屈折が県教育研修センターにあり、主に研修に使用されている。

愛媛県では、昭和 49 年の 8 月、新居浜市の市民福祉会館に 8m のドームにミノルタ製のプラネタリウムが新設された。収容人員は 72 名で、日曜・祝日を除いて午前中は学習投影、午後は 3 時 30 分 (土曜日は 2 時 30

